

●北浜の水辺整備を検討する会

日付	2012年8月23日(木)	出席者	会員+会員外の1丁目から3丁目川沿い事業者
時間	14:30 ~ 18:00		計26名
場所	キタリシテ		

○合意事項と皆さんの各ご意見

・本日合意形成した事項

①先行着手区間について→葎屋橋～難波橋間(北浜1丁目部)先行でOK。

②遊歩道の難波橋への取り付け方

→1. 難波橋の取り付け部のデザインを改めて考えてもらう。

→2. 2つの案を設計し、工事発注の時点までにどちらを採用するか再検討する。

・1案: 現状案 難波橋の手すりを切って取付

・2案: 京阪線入り口側への取り付け(景観配慮案。京阪入り口の封鎖・仮設費用 問題等あり)

③遊歩道の高さ&幅→出来るだけ低く幅は基本的には狭く。タテ雁木への降口など、一部広くなる部分もある。

④船着場機能の追加→陸側との連動を配慮、なるべく多く&地元管理が可能なバランスを考慮。

⑤世界に誇る水辺景観の実現のためのデザインの配慮→決まった設計者と地元と協議する機会を担保する。

○各ご意見

*デザイン性について

- 1 デザインを大切に世界に誇れるようなデザインにして欲しい。
- 2 菅原町の遊歩道デザインはあまりよくない。設計士が重要でコンペをするなど公開して欲しい。
- 3 遊歩道ありき反対。水辺を大切にすることは賛成。大人の・美的景観を重視して欲しい。

*利用性について

- 4 にぎわいは求めている。静けさを求めている。船なしで遊歩道制作は疑問。
- 5 利用方法をあらかじめ想定して設計に反映して欲しい。
- 6 水車・太陽光発電をつくるのはどうか。
- 7 イベントなども想定して設計して使えるようにして欲しい。
- 8 1万人のフラダンス等 ここを劇場にしたいという夢がある。
- 9 遊歩道にたまり部分を演出してはどうか。3メートル部分を作るなど。
土佐堀通りと土佐堀川をつなぐ通路が必要なのではないか。

*船着場の必要性について

- 10 遊歩道あるいは船着場 どちらが優先なのか。遊歩道は(水の回廊を)1周するのか。2メートルの幅は狭いのではないか。遊歩道への自転車が侵入してくるという問題がある。
- 11 この場所は、もともと遊歩道のプランは無かった。水都再生の取り組みの盛り上げりに合わせて出てきた計画である。
- 12 船着場は河川管理上は必要とは言えない。知事・市長が都市魅力向上施策として船着き場設置を進めるべき。(ただし、民設民営もあり)
- 13 色々なエリアをテラスと船が結ぶそのさきがけとなる地域を目指している。

*遊歩道の高さと位置について

- 14 テラスひとつひとつに階段を作れないだろうから、テラスのレベル(高さ)や場所を、遊歩道にしてはどうか。
- 15 防犯面の強化。堤防の内側に入らないようにして欲しい。
- 16 堤防より上に通行者の顔が出てくるのは耐え難い。
- 17 テラスひとつひとつに、遊歩道から階段を作るのはナンセンスなので、テラス同士をつないで階段を減らすのはよい案である。

*橋への取り付けについて。

- 18 難波橋取り付け 橋のたもとを隠さないようなデザイン。代替案を探すべき。
- 19 橋の下をくぐれないのか。京阪線入り口側の取り付けに出来ないか。